

# 広報 ひこね

特集

## 広げよう オレンジの輪

ほっとかへんで！認知症

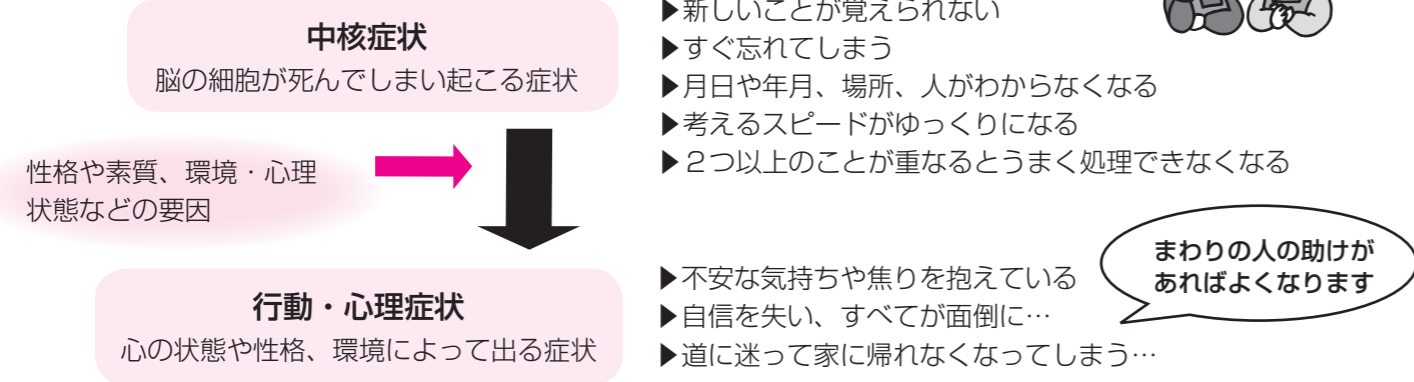
2015

7  
/  
1

- お待ちしています  
    市政への意見・提言 . . . 7
- 熱中症に気をつけましょう . . . 10
- 募集 ネイチャーアドベンチャー . . . 11
- 消防だより 花火を楽しく安全に！ . . . 21
- 食中毒に注意しましょう . . . 23

そもそも認知症って？

認知症は脳の「病気」です 認知症の2つの症状



認知症も、ほかの病気と同じように **早期に発見し受診すること** が重要です

1 治る病気や一時的な症状の場合があります

〈代表的な病気〉正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫、甲状腺ホルモン異常など

2 症状の進行を遅らせることができる場合があります

薬の使用のほか、周りの人々が病気を理解し、早くから適切な対応をすることが大切です。

早期発見 3つのメリット

3 じっくりと今後の生活環境を整えていくことができます

症状の進行などの見通しを立てて、いろいろな準備ができます。

「認知症はどうせ治らない病気だから、医療機関に行っても仕方がない」という誤った考え方や、「いつもと少し違うけど、いずれいつもの調子に戻るだろう」といった思いを持ちながら時間が経過すると、症状が進行し、生活上のトラブルも増えていくことが予想されます。

「あれ？おかしいな」というサインに早く気づき、受診し、治療を開始することは、その後の生活を左右する非常に重要なことです。



母が89歳の時、深夜頻りに電話をかけてくるようになり、おかしいなと思い、受診したら、アルツハイマー型の認知症でした。

「あれ、おかしいな」と思ったから、早く受診することをお勧めします。早期の受診で進行を遅らせることができる場合もあり、また、これからの生活をどうするか家族で相談することもできます。

私も、認知症という病気を、早くから、正しく知り、母が安心する対応をすることによって、母および自分自身も穏やかな日々を送ることができました。どのような病気でもそうですが、「早期発見・早期受診」が大切だと思います。

おかしいと感じたら すぐに受診を

公益社団法人認知症の人と家族の会  
滋賀県支部副代表  
小宮 俊昭さん

9年前に母の介護を始める。  
8年の間介護を行い、昨年自宅で母を看取る。

**あなたも認知症サポーターに！**

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症という病気をもつ人やその家族の応援者です。市では「認知症サポーター」になるための「認知症サポーター養成講座（認知症を知る出前講座）」を実施しています（5名以上のグループから）。講座は無料です。お申し込みは、**市医療福祉推進課**まで。

認知症サポーターになるには、年齢や資格は関係ありません。

学生認知症サポーターからのメッセージ

▲認知症サポーター養成講座

私の祖母も認知症でした。母が主に介護をしていて、父や私たち兄弟はあまり何もできず、祖母を亡くしました。認知症の理解も満足にないままで。現在、私は高校生ですが、今でもあの当時のことを思うと後悔がわいてきます。ですから今、家族や近くに認知症の方がいれば、その人の日々や病気のことを理解して、温かく見守ってください。

彦根東高校1年生（当時）より

認知症サポーターの証 オレンジリング

楠瀬 桃子（すのせ ももこ）さん  
（城北小学校6年生（当時））のメッセージ

「認知症」の実情

皆さんは、認知症という病気を持つ人と接したことがありますか。65歳以上の15%は認知症患者と推計されています（※）が、これを彦根市の人口に換算すると約3、800人の人が認知症を患っていることとなります。

また、認知症とまでは言えないけれど、もの忘れがある状態の軽度認知障害（MCI）と推定されている人の割合は13%です。

つまり、65歳以上の4人に1人は何らかのもの忘れの症状があることになり、私たちにとって、認知症は他人事ではありません。

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の環境で暮らし続けることができるように、一人ひとりが認知症という病気について正しく理解しましょう。

問い合わせ先 市医療福祉推進課  
☎ 24・0828番、FAX 24・5870番

※出典：「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」（平成25年5月）および「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者数に占める割合（平成24年8月）

早期の気づきや受診、早期支援（対応）の充実や相談・交流ができる場所づくりのため、新たに次の3つのことに取り組みます。

その1  
『彦根市認知症HOTOサポートセンター』の開設

次のことを行います。

- ▼認知症について、多くの人に正しく理解してもらうための啓発活動
  - ▼認知症初期集中支援チームの設置（今秋以降）
  - ▼認知症カフェ運営（5ページ）に関する企画
- ※活動は「医療法人湖葉会（すみよしクリニックデイサービスセンター内）」に委託して行います。



認知症初期集中支援チームとは

早期発見・早期支援を目的として、医療や介護、福祉の専門職が地域包括支援センターなどと連携しながら家庭訪問を行います。その上で、一人ひとりの状況に合わせて支援の方向性を検討し、自立した生活のサポートを集中的に行います。

大切なことは  
発症予防・早期発見



サポートセンターを運営する  
医療法人 湖葉会理事長  
すみよしクリニック  
医師 住吉 健一さん

平成9年から彦根で診療しています。長年診ている患者さんが認知症になると、もっと早く診断、発症予防できなかったのかと考えてしまいます。

現在、認知症に使用できる薬は症状の進行を抑えるものだけで、完全に治す薬はありません。また、認知症は生活習慣病の一つと考えられており、薬物療法と共に生活習慣改善を目的とした、非薬物療法、つまり介護が重要だと言われています。

現在の医療だけでは認知症の完全治療は困難です。大切なことは、発症予防と認知機能維持です。非薬物療法（介護）の中心である運動や食事療法、コミュニケーションを必要とする社会参加や余暇、精神活動が、発

症や認知機能低下の予防に役立つという報告が数多く見られます。

認知症を診るには医療のみでは十分な対応はできず、医療と介護の両輪で初めて前に進むと考えています。

今回、彦根市認知症HOTOサポートセンターの運営では、医療と介護が密に連携し、支援の必要な認知症が疑われる人を早期に発見し、対応をすることが特に重要だと考えています。

また認知症サポーターを増やし、市民向けの啓発活動を通して、認知症への理解を深めるための普及活動の促進、早期発見・早期対応のための支援体制の構築にも力を入れていきます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

あなたの近くの  
相談窓口

「地域包括支援センター」は、高齢者の相談窓口としての役割を担っています。まずはお気軽にご相談ください。

施設名	担当学区	電話番号	FAX番号
地域包括支援センターすばる	鳥居本	☎21-5412	21-5464
	城東・佐和山	☎24-0494	24-0408
地域包括支援センターハピネス	城西・城北	☎27-6702	21-0302
	金城・平田	☎21-3555	22-2841
地域包括支援センターゆうじん	城南・高宮・旭森	☎21-3341	21-3306
地域包括支援センターきらら	城陽・若葉・河瀬・亀山	☎28-9323	28-9322
地域包括支援センターいなえ	稲枝東・稲枝北・稲枝西	☎43-7616	43-6711

その2  
『認知症早期気づきキャラバン』

脳の健康チェック付き  
ほっとかない 認知症講座



パネルをタッチして  
脳の健康チェック

その3  
『認知症HOTOカフェ』

いろいろな人が集まり、  
わかりあう場所  
認知症カフェ

本人や家族・介護者、住民、医療や福祉に携わる専門職の誰もが参加し、交流や相談、認知症に関する情報発信などを行う場をオープンする予定です。

「HOTOカフェnde（ほっとかへんで）」という言葉には、認知症という病気を放置しない思いとあたたかくサポートするカフェという思いが込められています。オープンの際には改めてお知らせします。



本人が自ら活動し、  
楽しめる場所として…

認知症への理解を深める、  
相談する場所として…

住民同士の交流の場所  
として…

家族・介護者が  
わかりあえる人と  
会える場所として…

強い彦根へ  
私の思い

彦根市長 大久保 貴

認知症と向き合うことは、実に大変です。本人はもとより、家族にとっても大きな試練です。

認知症は、程度の差こそあれ、他人事では済まされたいものなのだと思っています。最近、医学的にも少しずつ解明が進んでいるようですが、症状の改善や進行を食い止めるのは至難の業との印象を持っています。

こうした状況を踏まえ、彦根市では県下で初めて事業者や警察と共に高齢者の安全・安心ネットワークを築く事業を始めました。ほかにも認知症出前講座や家族が語り合うサロンの運営、認知症サポーターの登録などの事業に取り組んでいます。サポーターには既に大勢の市民の皆さんになつていただいています。

難しい問題であればこそ、一人でも多くの人に認知症の理解を深めていただき、皆さんと共に、できるだけ対応を今後も進めて行きたいと考えています。

広げよう オレンジの輪 ほっとかへんで！ 認知症

特集

**国民健康保険・後期高齢者医療に加入の皆さんへ**

**国民健康保険 医療費が高額になる場合**

入院や通院で毎月の医療費が高額になる場合、あらかじめ「限度額適用認定証（認定証）」などを提示すれば、窓口での自己負担額の支払いを一定限度にとどめることができます。（ただし、保険適用外の部分は自己負担が必要です）

**限度額**

認定証の交付を受けるためには申請が必要です。

病院に支払う自己負担額（月当たり）には上限が決められています。上限額は年齢や世帯の所得に応じて異なります。

**認定証の交付の対象**

70歳以上の住民税非課税世帯の人、70歳未満の人



**▼ 手続方法**

印鑑・保険証を持って、国民健康保険課、支所、各出張所で申請してください。

**▼ すでに認定証をお持ちの人（認定証の更新について）**

現在お持ちの認定証の有効期限は、原則7月31日までです。8月以降の更新に必要な手続きは次のとおりです。

**国民健康保険に加入の人**

再度申請が必要です。国民健康保険課または支所、各出張所で申請してください。

**後期高齢者医療に加入の人**

更新手続きは必要ありません。平成27年度も続いて住民税が世帯全員非課税の人には、8月以降の認定証を新年度の保険証に同封して7月中旬に送付します。

**▼ 限度額を超えて医療費を支払われた場合**

限度額を超えて支払った医療費は、高額療養費として還付を受けることができます。請求手続きには領収書の原本が必要ですので大切に保管してください。（対象者には通知を送付します。）

**申請・問い合わせ先** 国民健康保険課 ☎30・6112番、FAX 21・22200番

**国民健康保険 高齢受給者証の更新**

**国民健康保険 国民健康保険課**

70歳から74歳の人には、保険証のほかに高齢受給者証を交付しています。

現在お持ちの高齢受給者証は、有効期限は、原則7月31日までです。

新しい高齢受給者証は7月中旬に送付します。8月になっても、新しい高齢受給者証が届かないときは、お問い合わせください。

**問い合わせ先** 国民健康保険課 ☎30・6112番、FAX 21・22200番

**後期高齢者医療 保険証を送付**

**国民健康保険 国民健康保険課**

8月1日からの新しい保険証を7月中旬に送付します。簡易書留で送付しますので、受け取りに受領印が必要です。



現在、後期高齢者医療制度に加入している人の保険証が、びわ色（薄桃色）になります。8月1日以降は、今までの保険証（有効期限が平成27年7月31日になっているもの）は使えませんが、破棄していただくか、国民健康保険課にお返しください。

**問い合わせ先** 国民健康保険課 ☎30・6112番、FAX 21・22200番

**後期高齢者医療制度の保険料額の通知を送付**

**国民健康保険 国民健康保険課**

平成27年度の1年間の保険料額や、支払方法をお知らせする通知書を、7月中旬に送付します。

**▼ 保険料の計算**

平成27年度の保険料は、同26年中の所得に基づいて計算します。

**▼ 保険料率**

被保険者均等割額 4万4,886円  
所得割率 8・73%

※年間保険料の上限額 57万円  
※保険料率は2年に1度見直しされます。次の見直しは平成28年度です。

**▼ 保険料の支払い方**

特別徴収の人（通知書の特別徴収の欄に、金額の記載がある人）

**お待ちしています 市政への意見・提言**

**まちづくり推進室**

彦根市では、市民の皆さんへの参加をさらに進めていくために、市民の皆さんの考えをお聴きする「市政への意見・提言」の制度を設けています。

彦根市の進めている施策や事業などについて、市民の皆さんの建設的な意見・提言をお待ちしています。

**▼ 匿名の場合には回答しません。意見をお寄せいただく方法**

**郵送の場合** 市政に対する意見を、左の封筒の裏面に書いてください。

記入後、封筒を切り取って、隣の「のりしろ」で貼り合わせてポストへ投かんしてください。切手は貼らずにそのまま

ま出してください。（封筒は広報ひこねに年2回掲載しています）

**▼ ホームページから投稿する場合**

彦根市ホームページの「市政情報」→「意見・提言を投稿する」のリンクから入り、専用の入力フォームに意見などを書いて送信してください。

**▼ 昨年度の集計結果をお知らせします**

「市政への意見・提言」に、1年間で208人の皆さんから273の意見をいただきました。

所属	件数	所属	件数
都市建設部	86	市立病院	20
教育委員会	60	上下水道部	14
市民環境部	50	選挙管理委員会	6
企画振興部	47	消防本部	5
総務部	45	議会事務局	5
福祉保健部	40	出納室	1
産業部	38		
		計	417

した。（平成26年4月～同27年3月受付分）  
内容別件数では、左表のとおり都市建設部関連の意見が最も多く、その内容は道路の

整備などについての意見でした。（意見の内容により、複数の部課が回答、拝読している場合があります。意見総数より内訳別の表の総件数は多くなっています）

お寄せいただいた「意見・提言」は、市民の皆さんの暮らしに根ざした意見、提言として今後の市政運営の参考とします。貴重な意見をありがとうございます。ご返信はいたしません。

**問い合わせ先** 国民健康保険課 推進室 ☎30・6117番、FAX 22・13098番、Eメール machizukuri@na.city.hikone.shiga.jp

料金受取人払郵便

5 2 2 8 7 9 0

彦根局承認

085

差出有効期限  
平成28年6月  
30日まで

彦根市元町4番2号

彦根市役所

企画振興部 まちづくり推進室

**「市政への意見・提言」**

係 行



やまおり

**次のとおり封筒を作ってください**

- ①キリトリ線（破線）に沿って切り、中央をやまおりにしてください。
- ②のりしろにのりをつけて貼り合わせてください。
- ③切手は貼らずにそのままポストへ投かんしてください。

**個人情報の取り扱いについて**

個人情報については適正に管理し、連絡や回答の場合を除き、他の目的に利用することはありません。



①の他の食費や居住費と、  
②の制度内容は前年度と同じ  
です。詳しくはお問い合わせ

▼第2、3段階の多床室居住  
費(滞在費) 3200円→37  
0円

①の利用者負担上限(日額)の  
変更

認定証をお持ちの人には、  
再申請の案内を①7月初旬  
(②は送付済)に送付します。軽  
減の継続を希望する場合は、  
改めて申請の手続きが必要で  
す。

お問い合わせ先 困介護福祉課  
☎23・96600番、FAX  
26・17688番



について

**行政相談委員・加藤さん  
が表彰されました**

**困 まちづくり推進室**

このたび、彦根市区域担当  
の行政相談委員の加藤さん  
が、近畿行政相談委員連合  
協議会長から表彰されました。  
加藤さんは、長年にわたり定  
例相談所などでさまざまな困  
りごとの相談を受けて、相談  
者と行政との架け橋として尽  
力されています。

**行政相談委員は  
身近な相談相手です**

行政相談委員は、行政に関  
する苦情などの相談を受け付  
け、問題解決や要望などを聞  
いて、その実現に取り組みま  
す。  
相談は無料で、予約不要で  
す。お気軽に相談ください。  
▼滋賀行政評価事務所「行政  
苦情110番」☎0570  
・090・110番

**介護保険  
利用者負担額の軽減制度  
をご利用ください**

**困 介護福祉課**

介護保険の利用者で所得の  
低い人を対象に、利用者負担  
額の軽減を行います。  
①施設(介護保険施設および地域  
密着型介護老人福祉施設)また  
はショートステイ利用時の  
食費・居住費の軽減  
②社会福祉法人等による利用  
者負担軽減  
申請すると、審査の上、該  
当者には認定証(確認証)を交  
付します。  
**再申請が必要です**  
**利用者の認定証(確認証)**  
**有効期間** 7月31日(金)②は  
6月末(終)

①は8月1日から、次  
のとおり支給要件、添付  
書類の変更があります。

**【支給要件】**

- ▼世帯全員が住民税非課税
- ▼被保険者と同一世帯に属さない配偶者も住民税非課税
- ▼被保険者および配偶者が所有する現金、預貯金、投資信託および有価証券その他これらに類する資産の合計額が2千万円(配偶者が不在の場合あっては1千万円)以下(負債(借入金・住宅ローンなど)は預貯金などから差し引いて計算します)

**【添付書類】**

通帳などの写し  
ください。

お問い合わせ先 困介護福祉課  
☎23・96600番、FAX  
26・17688番

たにおり

**総務省ホームページ  
http://www.soumu.go.jp**

お問い合わせ先 困まちづく  
り推進室 ☎30・6117番  
FAX 22・1398番

**はかりの定期検査**

**困 地域経済振興課**

市内の商店、工場、医院、薬  
局などで取り引きや証明など  
の業務に使われている「はか  
り」は、2年に1回、精度を  
確認することが義務付けられ

**7月16日(木)  
市立病院の代表電話が  
つながりにくくなります**

**困 市立病院**

病院内の電話交換機の切替  
作業のため、7月16日(木)の午  
前2時から同3時の間、市立  
病院の代表電話☎22・6050  
番がつながりにくくなります。  
**お問い合わせ先** 市立病院病  
院総務課 ☎22・6050番  
(内線3523番)、FAX 26・  
0754番

**7月は青少年の非行・被  
害防止に取り組む強調月  
間です**

**困 子ども・若者課**

彦根警察署管内の刑法犯・  
特別法犯少年は、平成26年で  
は70人で、前年に比べ42人減  
少しました。その中で、万引  
は36人となっています。自転  
車盗は3人。また、不良行為  
による補導数は、平成26年で  
は216人です。行為別では、  
最も多いのが「深夜徘徊」で、  
次に多いのが「喫煙」です。  
市では、青少年指導員や少  
年センターが街頭補導をして  
いるほか、青少年育成市民会  
議やPTAなどが、初発型非  
行防止巡回指導を推進してい

**7月23日(木)**

▼午前10時～正午 困福祉  
センター

▼午後1時30分～同3時  
高宮地域文化センター

**7月24日(金)**

▼午前10時～午後2時30分  
市役所

**お問い合わせ先** 困地域経済振  
興課 ☎30・6119番、F  
AX 24・9676番



**第65回 社会を明るくする運動**

**標語と作文 特選作品紹介**

**標語・小学生**

坂東 峻季さん  
(城陽小学校6年)

その言葉  
君がいわれて  
うれしいか



標語・中学生  
林 洋平さん  
(鳥居本中学校1年)

その一歩  
小さくみえて  
大きいよ



**標語・一般**

加藤 佑子さん  
(大藪町)

一人でない  
お互い様と  
差し出す手



作文・中学校  
永濱 温花さん  
(彦根中学校2年)

「いじめは今  
も起きている」



ます。

皆さんも家庭や地域から、  
青少年の非行・被害防止の取  
り組みを進めてください。

**お問い合わせ先** 困子ども・若  
者課 ☎49・2251番、F  
AX 26・17688番

**虐待かもと思ったら  
「189」番へ**

**困 子ども・青少年局**

子どもたちや子育てに悩む

保護者の助けを求め声を出  
すため、7月から  
児童相談所全国共通ダイヤル  
が「189」の3桁番号にな  
りました。

電話はお近くの児童相談所  
につながり、通告・相談は匿  
名で行うこともできます。ま  
た、内容に関する秘密は守ら  
れます。

**お問い合わせ先** 困子ども・青  
少年局 ☎077・52283  
556、FAX 077・5  
284854

熱中症に気を付けてましよう

熱中症の発生のピークは7月8月です。熱中症は炎天下だけでなく、室内でも起こり、重度の熱中症の場合は命を落とすこともあります。予防法を正しく理解し、熱中症から身を守りましょう。

をかく習慣をつけましよう。④服装を工夫する 通気性のよい衣服を着る、黒い服を避けるなどして涼しい服装で生活しましよう。外出時は帽子や日傘で日よけ対策をしましよう。

熱中症の予防ポイント ①水分補給 のどの渇きを感じなくても、お茶や水などで水分補給をしましよう。

②室内環境を整える すだれやカーテンで直射日光を遮る、換気をする、必要に応じてエアコンや扇風機などを使用するなど、部屋に熱がこもらないように心がけましよう。

③暑さに備えた体力づくり バランスよく、規則正しい食事で夏バテを防ぎましよう。ウォーキングなどの運動や入浴などで、適度に汗をかきましよう。

④子どもの熱中症 子どもは体温を調整する機能がじゅうぶんに発達していません。地面の照り返しにより、感じる温度は大人より3℃以上高くなることもありましよう。

熱中症とは 高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節機能がうまく働かないことにより、体内に熱がこもり、やがてめまいや吐き気、倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こる病気です。屋外で活動している時だけ

熱中症患者の約半数は高齢者(65歳以上)です。高齢になると暑さや水分不足に対する感覚が弱くなるために、室内でも熱中症になることがあります。

高年齢者の熱中症 熱中症患者の約半数は高齢者(65歳以上)です。高齢になると暑さや水分不足に対する感覚が弱くなるために、室内でも熱中症になることがあります。

国勢調査2015 今年国勢調査の年です。調査へのご理解とご回答をお願いします。 調査期日 10月1日 【平成27年国勢調査の特徴】 ①オンライン調査の全国展開 ②調査票の提出方法の改善 ③調査事項の変更 ④集計結果の早期公表

水道メーターの取替 困上下水道業務課 市内で使用されている水道メーターのうち、計量法による検定満期を迎えるものについて、次のとおり取替作業を行います。

量水器取替業務従事者証 受託会社 〇〇〇〇 氏名 〇〇〇 有効期限 〇〇〇〇~〇〇〇〇 上記の者は、彦根市上下水道・有効期限満了量水器取替業務の受託者(株式会社エス・エス・エス)が選任した従事者であることを証明します。

文化庁「伝統文化親子教室事業」 狂言を楽しむ親子教室

内容 狂言に親しむことで地域の歴史を知り、大きな声で演じることで自分の思いを伝えることを学びます。練習の成果は彦根城博物館能舞台で発表します。

子育て講座 「絵本の世界へようよう」

内容 親子一緒に絵本に親しみ、ゆったりと心ふれあうひと時を過ごしましよう。7月16日(木)午前10時~同11時30分

剪定講習会

内容 庭師集団「いろは組」の指導による一般の人を対象としてナンテンなどの剪定講習を行います。4日(土)午前9時~正午

再就職・就業支援 シニア対象「講習会」

内容 ①介護職員初任者研修 ②介護補助スタッフ講習 ③公的事務補助技能講習

子どもセンター 天文台を公開

内容 天体望遠鏡など子どもセンターの天文設備の公開を行います。夜間公開は今回のみです。



## 当時の大城郭の姿をしのぶ 彦根城外堀探検隊

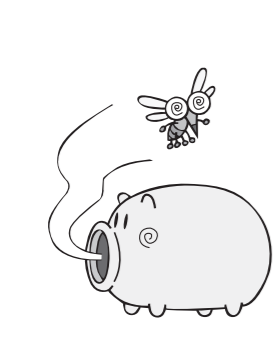
かつて彦根城は、中堀より外側に「外堀」がめぐっていましたが、さらには人工的に付けかえられた善利川（現・芹川）により、彦根山を中心に広大な面積が四重の堀によって、厳重に防御された大城郭でした。

現在の外堀は明治維新以降、もとの姿を失いつつあります。そのような中でも、彦根城の南側に位置する外堀土塁は極めて良好な形で地上面にその姿を残しています。また複数の箇所でも地上面にその姿が残っている箇所があります。さらに市街地の中の微妙な段差や地割りで往時の姿をしのぶことができます。

囲教育委員会では、彦根城の堀で唯一地上面で分かりづらくなっている外堀の痕跡を、文化財の専門職員と探検します。最新の調査成果に基づいて外堀跡を巡ります。

日 時 7月18日(土) 9:30～11:30

**集合場所** 市民会館（尾末町）正面玄関前  
**定員** 100人（小学生は保護者同伴。気温が高くなることを予想されます。各自で水分補給の準備をお願いします。）  
**応募期間** 7月1日(水)～同16日(木)  
**参加費** 100円（資料・保険代）  
**応募方法** Eメール（推奨）、FAX、往復はがきで申し込んでください。往復はがきで申し込む場合、往信の裏面に、①住所②氏名③電話番号（携帯電話など連絡がとりやすいもの）を、返信の表面に①住所②氏名をそれぞれ書いて郵送してください。※すべての申し込み受付完了の返信を行います。  
**申込・問い合わせ先**  
 囲教育委員会文化財課（〒522-0001 尾末町1-38）  
 ☎26-5833、FAX26-5899 Eメールbunkazai@mx.hikone.ed.jp

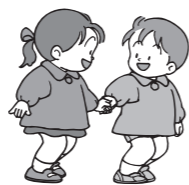


**子どもチャレンジサマーカーンプ**  
**内容** 野外活動を通して、自然に親しむことを目的にキャンプをします。テント泊、野外炊事、キャンプファイヤーなどわくわくドキドキの2日間を過ごしませんか。〈日時〉8月11日(火)午前11時～同12日(水)午後3時30分 〈場所〉 囲荒神山自然の家（日夏町）  
**対象** 小学4年生から6年生 〈定員〉 30人程度（先着順）  
**参加費** 3千円（自炊材料費などを含む） 〈申込期間〉 7月1日(水)～同17日(金) 〈申込方法〉 電話またはFAXで申込受付後、参加者には、詳しい案内を送付します。 〈申込・問い合わせ先〉 囲荒神山自然の家 ☎28-1871番、FAX28-1872番（月曜日を除く午前8時30分～午後5時15分。休館日は7月6日、13日のいずれも月曜日）

月日	時間	内容
8月28日(金)	9:30～14:30	子育て支援の現状とニーズ、子育てサポーターってなあに？、現役サポーターのお話など
9月4日(金)	9:00～11:30	救命救急・AEDの使い方、ひろば実習について
9月7日(月)～15日(火)	9:30～12:00	ひろば実習(期間中、1回以上参加)
9月18日(金)	9:30～12:00	子育てと子どもの健康、登録証交付・今後の活動など

**子育てサポーター養成講座**  
**内容** 子育て中の親子を見守り、身近な地域で子育てを支援するボランティアを養成する講座です。〈日程〉左表のとおり 〈場所〉 囲福祉センター（平田町）11会議室ほか  
**対象** 本講座を終了後、子育てサポーターとして支援活動ができる人 〈定員〉 15人

**みんなで楽しくスポーツ ニュースポーツ出前講座**  
**内容** ニュースポーツは、相手と競い合うのではなく一緒に楽しむスポーツです。スイパークロム、ファミリアバドミントン、ビーチボールパレーなどさまざまです。スポーツ推進委員が丁寧に教えます。〈曜日〉 土・日曜日および祝日 〈場所〉 依頼があった会場 〈対象〉 小学生以上、30人以上の団体・グループ 〈費用〉 無料 〈申込期間〉 7月1日(水)～平成28年2月29日(月) 〈申込・問い合わせ先〉 彦根市スポーツ推進委員協議会事務局 ☎24-7975番、FAX23-9190番



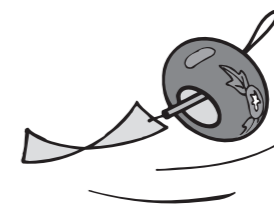
〈費用〉 無料 〈申込期間〉 7月1日(水)～同17日(金) 〈申込・問い合わせ先〉 囲子ども若者課 ☎49-2251番、FAX26-1768番 ※電話がFAX、直接窓口で申し込んでください。

## ご協力ください 新しい指定ごみ袋のモニター調査

このモニター調査は、平成28年度から変更する指定ごみ袋の試用用を使用いただくものです。使った感想などのご意見は、新しい指定ごみ袋のサイズや素材の資料として活用します。

同調査にご協力いただける市民の皆さんを募集します。

**内容** 使用状況の回答（2回程度）、排出ごみ量の計量  
**モニター期間** 7月中旬～10月中旬（3か月間）  
**対象** 市内在住で、説明会（7月17日(金)か同18日(土)のいずれか）に参加できる人（代理出席も可能）  
**使用のごみ袋**（いずれも試用用）  
 燃やすごみ家庭用（特大）、容器包装プラスチック家庭用（大）  
**説明会日時** 7月17日(金) 14:00～15:00、同18日(土) 11:00～12:00  
**会場** アル・プラザ彦根（大東町）6階 大学サテライトプラザ  
**定員** 100世帯（先着順）  
**申込期限** 7月14日(火)（消印有効）  
**申込・問い合わせ先** 囲生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395 ※FAX、郵送の場合は①氏名②住所③電話番号④家族の人数を書いてください。



**ももづくり体験教室 木彫りのコースター**  
**内容** 彫り方のアドバイスを受けて自分の作品づくりります。 〈日時〉 7月25日(土) 午前10時～正午 〈場所〉 ひこね

号) ③住所④氏名（同伴の保護者名も）⑤性別⑥電話番号⑦学校名・学年を返信の表面に①郵便番号②住所③氏名をそれぞれ書いて郵送してください。〈詳しい内容は、彦根工業高等学校のホームページを確認してください。〉

**彦根ばやし総おどり大会 参加団体**  
**内容** 「彦根 夏の陣」と銘打ち開催する一連のイベントのフィナーレを飾る「彦根ば

**ものづくり体験教室 パソコンでデザイン！ オリジナル・マグカップづくり**  
**内容** 自分の表現したいものをデザインし、必要なパソコン操作の知識と技術を学びます。 〈日時〉 8月2日(日) 午前9時～正午 〈場所〉 ひこね燦ばれす(小泉町) 〈対象〉 小学5・6年生 〈定員〉 20人（先着順） 〈費用〉 2000円 〈申込開始日〉 7月10日(金) 午前9時 〈問い合わせ先〉 ひこね燦ばれす ☎26-7272番、FAX26-7377番 ※直接窓口で申し込んでください。

燦ばれす(小泉町) 〈対象〉 小学5・6年生 〈定員〉 20人（先着順） 〈費用〉 2000円 〈申込開始日〉 7月10日(金) 午前9時 〈問い合わせ先〉 ひこね燦ばれす ☎26-7272番、FAX26-7377番 ※直接窓口で申し込んでください。



◀ 昨年の彦根ばやし総おどり

やし総おどり大会」の出場団体を募集します。 〈開催日時〉 8月8日(土) 午後5時～同9時（踊りの予定時間は、午後6時～同7時30分） ※雨天中止 〈場所〉 夢京橋キャッスルロード、銀座・中央商店街一帯 〈対象〉 次の項目を全て満たす団体 ▼10人以上 ▼プラカード・山車は片側一車線の範囲のもの ※衣装は自由 〈費用〉 無料 〈申込期間〉 7月1日(水)～同15日(火) 〈申込・問い合わせ先〉 公益社団法人彦根観光協会 ☎522-0006 4 本町一丁目12番5号 四番町スクエアひこね街なかラザ内) ☎23-0001番、FAX26-1919番 ※公益社団法人彦根観光協会にある申込用紙に必要事項を書いて、申し込んでください。

第64回

彦根市美術展覧会  
アートフェスティバル  
美術と音楽のコラボ

出品作品

＜開催期間＞9月13日(日)～同20日(月)午前9時30分～午後5時(9月14日(月)は休館) ＜場所＞ひこね市文化プラザ(野瀬町)  
＜対象＞市内、近隣市町(東近江市、米原市、愛荘町、犬上郡の各町)に在住か、市内に在勤・在学の人(中学生以下は除く) ＜募集部門と受付場所＞▼日本画 メッセホール棟2階 ▼洋画 (油絵、水彩画、パステル画、創作版画、イラストなどを含む) グランドホール棟1階 ▼彫刻 メッセホール棟3階 ▼美術工芸 メッセホール棟2階 ▼書 メッセホール棟3階 ▼写真 メッセホール棟1階 ＜作品の主な規格＞▼日本画・洋画 10号(530mm×333mm)以上30号(910mm×910mm)以内(創作版画は10号未満も応募できます) ▼彫刻 高さ2m以内×横1m以内×奥行1m以内 ※手で移動可能で、展示や展示作業に支障をきたさないもの ▼美術工芸 壁面は縦・横が合計2m以内、立体は1辺1・2m以内 ▼書

わく張りまたは表装を除いて半切以上1・5m以内(3尺×6尺もできます)、帖・卷子・篆刻・刻字も応募できます。 ▼写真 四つ切りから全紙までのカラー、またはモノクロ、組写真は構成するそれぞれの写真が四つ切り以上で80cm×1m以内にまとめ一体化したもの ※いずれも未発表の作品に限る。陳列にじゅうぶん耐え得る装飾保護装備(額縁、吊り金具、吊りひも、表装など)を施すこと ＜出品点数＞1部門につき1人1点(写真に限り1人2点以内) ＜出品申込＞出品作品1点につき、出品申込書と出品料を添えて、部門ごとの受付場所に搬入してください。 ＜出品料＞作品1点につき500円(高校生は無料)

「ひこね菓子」の  
アイデア募集

害者福祉センター、ひこね燦ぱれす、市民会館などにあります。 ＜応募・問い合わせ先＞ 困教育委員会文化振興室 ☎23・7810番、FAX21・3080番

＜趣旨＞井伊直弼公生誕200年にあたり、茶人としての直弼公の魅力を発信する機会とするため、「一期一会」の精神が伝わる創作菓子(抹茶に合うもの)を広く募集し、商品化を目指します。 ＜内容＞抹茶にあう菓子または洋菓子(参加条件)1個人、1団体につき3作品まで(市外、プロの参加可、副賞あり)。試食選考会で試食品50個を提供(選考会の食料費は実行委員会が2万円を上限に負担)。 ＜応募期限＞7月31日(金) ＜申込・問い合わせ先＞ひこね菓子選権実行委員会事務局(所在地経済振興課内) ☎30・6119番、FAX24・9676番 ※応募用紙は、困地域経済振興課の窓口にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。応募要項も窓口とホームページにありますので、詳しい内容を確認いただき、窓口か郵送また

施設名	問い合わせ先
困南老人福祉センター	困介護福祉課 ☎23-9660
困南デイサービスセンター	
困北老人福祉センター	
困北デイサービスセンター	
困佐和山デイサービスセンター	
いろは松駐車場	困観光企画課 ☎30-6120
二の丸駐車場	
桜場駐車場	
大手前駐車場	
本町駐車場	
松原水泳場駐車場	
京橋口駐車場	



はメールで申し込んでくださいます。 ＜指定管理者に関する問い合わせ先＞困企画課 ☎30・6101番、FAX22・1398番 ※施設に関する問い合わせは各担当課にお願いします。

ラジルでの名前を一切使わずに日本の名前に変えて、さらに、ブラジルのことやポルトガル語が全く分からないふりをしてブラジル人であることを隠す子がいます。最初はその子の気持ちがうまく理解できませんでしたが、今になって少しずつ分かってきました。その子も私も求めていることは一緒に、「国籍だけで私を判断しないで、普通に接して欲しい」という願ひではないかと思ひます。

しかし、私は自分がブラジル人であることを隠したいと思ったことはありません。それは、ブラジル人として生まれたからこそ、今の私があるからです。日本人とほぼ変わらない生活をして、どこにでもいる普通の人間ですが、日本人から「外国人には分かるはずないだろう」と思われていると感じてしまい、どうやって人と接したらいいか分からなくなった時もあります。

このコーナーでは「いろいろな人と共に生きる」「異文化とのコミュニケーション」について取り上げてきましたが、お互いの相違点だけを強調すると人々が同じように持っている「人間らしさ」を見失ってしまいます。人々の異なっている点を確認することも大事ですが、誰でも共通点があることに気付かないと相手を理解できないし、誰にとっても住みやすい社会にたどり着けないとも思ひます。

これから、日本人との共通点を見つけたり、共通点を作ったりしていきたいと思ひます。あなたも、是非いろいろな人との共通点を見つけてみてください。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】



は1とふるメッセージ  
2015

＜内容＞「身近な人権に関わる思いや話」「人権を考えるようになったきっかけや体験談」など、人権の大切さを訴えるメッセージをお待ちしています。 ＜部門＞▼作文 800～1,200字以内、作文・詩・エッセイなど表現方法は自由 ▼標語 用紙は自由 ▼ポスター 38cm×54cm(画用紙四つ切)、用紙の向き(縦・横)は自由 ※人権啓発のメッセージを盛り込んでください。 ＜対象＞市内に在住・在勤・在学の人 ＜応募期間＞7月1日(水)～12月10日(木) (郵送の場合、最終日の消印有効) ＜表彰＞平成28年2月(各部門ごと)に特選、入選作品を選考して表彰式を行います。 ＜その他＞入賞作品は返却しません。作品は未発表のものに限ります。入賞作品は主催者に帰属します。作品の一部を修正する場合があります。受賞後、未発表作品でないことが判明した場合、受賞取り消しになります。 ＜応募・問い合わせ先＞

577番 ※作品に①題名②住所③氏名(ふりがな)④電話番号を書いて、応募してください。市内の保育園、幼稚園、小・中学校、高校、各種団体、事業所を通じて応募する場合は、学校(園)名、団体(事業所)名を書いて、応募してください。応募点数は、作文・標語・ポスターの各部門ごとに1人1点です。

戦没者遺児  
慰霊友好親善事業

＜内容＞先の大戦で父などが戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、現地の人々との友好親善を図ります。 ＜対象＞戦没者の遺児 ＜実施地域＞旧満州、西部東部ニューギニア、旧ソ連、マリアナ諸島、ボルネオ・マレー半島、トラック・パラオ諸島、ソロモン諸島、フィリピンなど ※地域、日程、定員など詳しくはお問い合わせください。 ＜申込・問い合わせ先＞滋賀県遺族会事務局 ☎077-5227227番



ナターリヤ  
の部屋

第13回 私だってぐちをこぼしたくなる

私は友人にぐちをこぼしました。ため息をついた私は友人に「日本人と話すとなんをしゃべっていても、結局ブラジルのこと、外国のこと、私が外国人であることの話になる」と伝えました。

友人は「それは、ナターリヤとどういふ話をすればよいか分からないだけじゃないの？あなたが外国人だからこそ、外国のことに詳しいと思ひているのか」と説明し、私を一生懸命励まそうとしてくれました。少しは納得しましたが、当時のもやもやした気持ちを今でも忘れることができません。

海外やブラジルの話をするのは好きです。好きな話題で、できるだけ皆さんに国際理解について考えるきっかけが作れたらと思ひています。しかし同時に、仕事でもプライベートでもずっと同じことを話しているような気がしています。たわいもない話をしたくても日本人と普通に接することができなくて悔しい思いをすることがあります。外国人であることを気にせず話したいです。

そんな時、私は日本の学校に通っている日系ブラジル人の子どものことを思い出します。ブ

困人権政策課は1とふるメッセージ2015募集係 ☎522・8501 元町4・2 ☎30・6115番、FAX24・8





※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 など
子ども日本語スピーチ・暗唱大会 in 彦根	7月5日(日) 13:00~15:00	大学サテライトプラザ (大東町) アル・プラザ彦根6階	「外国につながる小中学生」が、教科学習・日本語学習の成果を発表します。 彦根ユネスコ協会事務局 ☎24-7974、FAX23-9190
街中サロン	7月8日(水)、同25日(土) 10:00~15:00	川地工務店「minto」 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。成人期の人の参加もお待ちしています。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX26-1747
映画上映会「僕がジョンと呼ばれるまで」	7月10日(金) 10:30~12:30 13:30~15:30 16:00~18:00 19:00~21:00	ひこね市文化プラザ (野瀬町) エコホール	アメリカの介護施設で、認知症になった人が記憶を取り戻した奇跡のドキュメンタリー映画です。 定員：各346人 (先着順) 費用：当日1,500円 前売1,000円 申込方法：電話かメールで申し込んでください。 ホームスイートホーム本部 (片山さん) ☎29-0318 FAX20-6885、Eメール hoswhohonbu@homesweethome.jp
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物夏の収穫祭	7月10日(金) 11:30~13:30	滋賀大学 (馬場一丁目) 生協前広場	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します。(小雨実施) 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
介護家族のつどい「おでかけほっこり」	7月11日(土) 13:30~15:30	稲枝地区公民館 (本庄町)	認知症などの家族を抱える介護者同士のつどいを場所を変えて行います。認知症のほかに介護の悩みなど一緒にお話ししましょう。 費用：200円 (茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
患者のための滋賀県乳がん総会	7月12日(日) 13:00~16:30	ピアザホール (大津市におの浜)	専門家が話す乳がん治療の基調講演や、パネルディスカッションを行います。 定員：400人 (先着順) 乳がん患者会あけぼの滋賀 ☎080-6141-4151 FAX077-577-4151
ファミリーコンサート	7月12日(日) 14:00~15:00	園子どもセンター (日夏町) ホール	いなえ少年少女合唱団による演奏会を楽しんでいただきます。 園子どもセンター ☎28-3645、FAX28-3646
介護家族のつどい「ほっこり」	7月14日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換をしたりする会です。気軽にご参加ください。 費用：200円 (茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
介護家族のつどい「ほっこり・らぶ」	7月14日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	若年認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをしたりする会です。気軽にご参加ください。 費用：200円 (茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
ひこねで朝市	7月19日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会 (ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedesaichi55@gmail.com
元気21歩こう会	7月21日(火) 9:00~11:00	集合場所 千鳥ヶ丘公園 (平田町)	七曲がりの標識を探しましょう。 費用：100円 (保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局 (☎健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
彦根市精神障害者家族会「集まろう会」	7月21日(火) 13:30~16:00	障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 ☎障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
みずほ寄席vol.12 夕涼み落語会	7月24日(金) 18:30 (開場:18:00)	みずほ文化センター (田原町) 練習室	出演：【落語】桂咲之輔、笑福亭生寿、森乃石松 【漫才】ポルトポルス 定員：80人 (先着順) 費用：前売500円、当日600円 (全席自由) 販売所：アル・プラザ彦根、ピバシティ平和堂、ひこね市文化プラザほか みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112
人形劇団むすび座公演「父と暮せば」	8月5日(水) 19:00 (開場:18:30)	みずほ文化センター (田原町) ホール	原爆で父を失い苦悩する娘と、その娘の元に現れた「生きている死者」である父との四日間のお話です。人形劇ならではの斬新な手法で井上ひさしの名作戯曲をお届けします。 定員：200人 (先着順) 費用：前売1,000円、当日1,200円 (全席自由) 販売所：アル・プラザ彦根、ピバシティ平和堂、ひこね市文化プラザほか みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112

延べ361人の皆さんから俳句330点、短歌224点、川柳165点、冠句236点、詩19点、随筆・評論20点、小説4点、合計998点の応募をいただきました。これらの中から、特選18点、入選39点、佳作137点が選ばれました。各部門の特選は、次の皆さんです。

- 俳句  
書初め力強さや墨光る  
クレール車の首折り曲げて盆休み  
歩かねば詠まねば城の梅日和  
短歌  
糖分のとりすぎ注意前置きに  
大福餅を持ちて娘の来る  
春耕を待つ田に陽炎百馬力の  
わが家のトラクターもう目覚めある  
カラフルなバーゲンに疲れ片隅の  
久留米餅に亡母なつかしむ  
川柳  
踏まれても此処がいいのとつくしんぼ  
一人ごと言っている内涙でる  
生きているつもりだ種を撒いておく  
冠句  
スカイプルー 雄雄しく誉ゆ彦根城  
為せば成る 未踏の峰に歩をしるす  
思いやり ゆづる心の美しさ  
詩  
春節 回り灯籠  
笑いに変えて 随筆・評論  
約束ごと 思いを縫う  
両親の姿から (該当なし)
- 多田 和代さん(本町一丁目)  
是沢 卓さん(大敷町)  
石田 そとゑさん(平田町)  
河分 武士さん(堀町)  
中道 節子さん(野洲市)  
木村 諄子さん(長浜市)  
川辺 由子さん(京町一丁目)  
谷口 繁子さん(鳥居本町)  
河分 武士さん(堀町)  
河合 仙治さん(普光寺町)  
大谷 みつ子さん(田附町)  
今堀 敏子さん(新海町)  
花井 守人さん(西今町)  
齋藤 友佳子さん(東近江市)  
谷口 明美さん(西今町)  
脇坂 修身さん(大敷町)  
三宅 春代さん(後三条町)  
上野 初子さん(甲良町)

入賞者決まる！ 第51回 市民文芸作品  
問い合わせ先 園教育委員会文化振興室  
☎23-7810番、FAX21-3080番

表彰式、市民文芸講座 および部門別研修会  
日時 7月4日(土)午後1時10分~同4時  
会場 ひこね市文化プラザ(野瀬町)エコホール  
■表彰式 午後1時10分~同4時  
■市民文芸講座 午後2時~同3時  
▼演題「比喩について 川柳を例として」  
▼講師 青木十九郎さん  
■部門別研修会(午後3時~同4時)  
「俳句」「短歌」「川柳」「冠句」「詩」「随筆・評論」「小説」の部門別に、市民文芸作品選者の皆さんが、出品作品を講評します。  
定員 150人(先着順)  
※申込不要  
費用 無料  
問い合わせ先 園教育委員会文化振興室 ☎23-7810番、FAX21-3080番

おわびと訂正 広報ひこね6月15日号16ページにある「キッズサマークール」のタイトルは、「キッズサマースクール」の誤りでした。おわびして訂正します。

総合住宅リフォーム  
住まいのことなら何でもおまかせ!!  
屋根・外壁 塗装 月々 5,000円~ (ローン有)  
三共 (株) 三共  
【本社】彦根市和田町41-11  
【支店】近江八幡市十王町339-6-102  
☎0120-272-852  
株式会社三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

あなたにはどんな“志”がありますか 放送大学  
10月入学生募集中!  
【第1回募集】平成27年6月15日~平成27年8月31日  
【第2回募集】平成27年9月1日~平成27年9月20日  
※詳細については、学生募集要項・ホームページでご確認ください。  
出願書類は無料でお送りします。お気軽にお電話ください。  
放送大学 滋賀学習センター ☎077-545-0362  
〒520-2123 大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学瀬田キャンパス内

## 7月7日(火)まで 大坂の陣400年「彦根藩士たちの大坂夏の陣」

徳川方・豊臣方の最終決戦となった大坂夏の陣において、井伊直孝率いる「井伊の赤備え」部隊の活躍は徳川方勝利の原動力となりました。本展では、「赤備え」を構成する彦根藩士達の姿を紹介します。

シリーズ 直弼のころ  
7月10日(金)~8月18日(火)

### 「井伊直弼のこぼし 一手紙にあらわれた人柄」



彦根藩主として、また大老として活躍した井伊直弼は、幕末の政治情勢や日々の暮らしについて、自らの考えをつづっています。本展では、手紙や意見書に残された彼自身のこぼしから、直弼の人柄を探ります。

ギャラリートーク  
7月11日(土) 11:00~11:30、14:00~14:30  
※事前申込:不要 場所:展示室1

特集展示



## 滋賀県指定有形文化財 指定記念- 7月7日(火)まで 「彦根藩井伊家歴代の甲冑」

彦根藩井伊家の軍装は、朱で統一した「井伊の赤備え」で広く知られています。本展では、初代直政に始まる歴代とその子弟の甲冑の数々を公開。井伊家伝来の甲冑が見せる堂々とした姿をご覧ください。

常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

## ほんものとの出会い

7月8日(水)~9月14日(月)  
筆策

日本古来の音楽、雅楽の楽器のひとつ。竹のリードを差して奏でる竹製の縦笛で、主旋律を司ります。この作品の箱は、江戸時代に奈良の正倉院を修理したときに撤去した垂木が用いられています。



# 文化プラザだより

チケットのお申し込み、お問い合わせは  
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)  
インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

## ひこねフラッシュモブ 2015/ ダンスワークショップ

子どもも大人もどなたでも、集まり踊れば、心おどる、ひこねもおどる!!  
《フラッシュモブ》  
8月8日(土)1回目 17:00/2回目 18:00  
場所 四番町スクエア (本町一丁目)  
条件 ダンスワークショップ2回に参加 ゆかた持参

## 《ダンスワークショップ》

7月12日(日)、26日(日)いずれも 13:00~15:00  
場所 ひこね市文化プラザ (野瀬町)  
定員 60人 (先着順) [申込受付中]  
費用 1,000円  
※18歳未満は、参加に保護者の同意が必要。小学生以下は保護者と参加。  
講師 北村 成美さん (ダンサー・振付家)

7月18日(土) 昼の部12:30 夜の部16:30 グランドホール

## 松竹大歌舞伎

出演: 中村橋之助、中村国生、中村児太郎、松本錦吾、坂東秀調、大谷友右衛門 ほか  
指定 [発売中]  
一般 一等席 7,000円 二等席 5,000円 三等席 3,000円  
友の会 一等席 6,500円 二等席 4,500円 三等席 2,500円  
高齢者・障害者・学生 (大学生以下)  
一等席 6,700円 二等席 4,700円 三等席 2,700円  
※未就学児入場不可

ひこね市文化プラザ 友の会会員募集中! 詳しくは ☎26-8601へ  
ひこね市文化プラザ サポーターズ (運営ボランティア) 募集中!

7月の休館日 6日(月)、13日(月)、21日(火)、27日(月)

## 9月12日(土) 17:00 グランドホール 平原綾香 CONCERT TOUR 2015~Prayer~

指定 [発売中]  
一般 6,800円 友の会 6,120円  
高齢者・障害者・学生 (大学生以下)  
6,500円 ※未就学児入場不可



## 9月22日(火・休) 14:00 エコーホール 彦根ゆかりのアーティストシリーズII ワンコインコンサート シベリウス生誕150周年

出演: 高岸 卓人ほか  
自由 [7月4日(土)発売]  
一般 500円 友の会 400円  
高齢者・障害者・学生 (大学生以下) 450円

## 11月7日(土) 17:30 グランドホール 劇団四季「クレイジー・フォー・ユー」

指定 [7月25日(土)発売]  
一般 SS席 8,000円 S席 6,000円 A席 5,000円  
高齢者・障害者・学生 (大学生以下)  
SS席 7,700円 S席 5,700円 A席 4,700円  
[7月12日(日)発売]  
友の会 SS席 7,200円 S席 5,400円 A席 4,500円  
※未就学児入場不可

【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】  
※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。  
※窓口でのチケット引き取り・販売は 翌開館日 から承ります。

◎表記のチケット価格は、すべて税込価格です。  
◎高齢者は65歳以上です。学生、高齢者、障害者はひこね市文化プラザチケットセンター窓口のみの販売となります。証明できるものをご本人が提示してください。

## 直弼、井伊家当主への第一歩

# とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

弘化3年(1846)は、井伊直弼の境遇が大きく変わった年にあたります。直弼の兄で、彦根藩の世子であった直元が死去し、かわりに直弼が世子となることが決まったのです。天保2年(1831)から尾末町屋敷(埋木寺)で過ごし、すでに32歳となっていた直弼にとって、思いもよらぬ出来事だったでしょう。



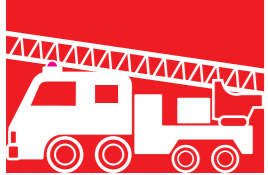
この日直弼は、將軍に拝謁したのち、將軍世子家定とも対面し、さらに老中・若年寄のもとを回りまわした。直弼は一連の勤めを問題なく済ませたようです。直弼はこのときの心境について、「実はこの間じゅう大いに心配」していたと述べ、直亮の世話のおかげで無難に勤めることができ、「重荷をおろし候心持ち」で、「大いに安心」したと述べています。

追伸では、登城するために供を連れて門を出たとき、このような供を連れるようになったことを不思議に思い、世子に取り立ててもらった高恩は身に余るもので、駕籠の中で落涙したと述べています。さらに、世子になつてからは多忙になり、夜はともくたびれ、早々に眠ってしまうが、あり

がたいことなので、精一杯勤める心算だとも記しています。世子となった直弼の胸中に、実にさまざまな思いが去来していたことが読み取れます。將軍への拝謁を果たすことは、將軍と主従関係を結び、井伊家の世継ぎとして正式に認められることを意味しています。江戸城内での作法は細かく定められていたため、自分の振る舞い次第では、名門井伊家の名に傷をつけることにもなりかねず、直弼にかかる重圧は計り知れないものがあったと思われま

(彦根城博物館学芸員 松浦智博)

写真の古文書は、7月10日(金)から8月18日(火)まで、シリーズ直弼のころ テーマ展「井伊直弼のこぼし 一手紙にあらわれた人柄」で展示します(期間中無休)。



### 老人ホームの入居契約内容を事前に確認

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

母が、8ヶ月前老人ホームへ入所したが、ひと月ほど前から病気で身体が不自由になっていった。担当医から入居中の老人ホームでの生活は難しいのではないかと言われ、別の施設に移る事になった。入居中の老人ホームに退去することを伝えると、「入居一時金から部屋の修繕費用と解約料を差引くので、返金額はほとんどない」と言われた。納得できない。



入居期間が3ヶ月以内で退去する場合は、クーリング・オフによって日割家賃に相当する額を差引いて残りは返金することが法律で定められています。今回の場合は、3ヶ月を過ぎていますので、返金額は契約書に記載された内容が基本となります。

過失による汚れやキズなどについては、修繕費等を請求される場合があります。困った時やわからない時は、消費生活相談窓口にご相談ください。

**彦根市消費生活相談窓口**  
☎30・6144番（平日午前9時～正午、午後1時～同4時15分）

## 花火を楽しく安全に！

夏の風物詩といえば花火です。この時期、自宅の庭やキャンプなどで花火を楽しむ機会が増えるのではないのでしょうか。



子どもたちは、普段と違って夜に外で遊ぶことができて楽しいものです。しかし、この楽しい花火も使用方法や注意事項を守らないと大きな火災につながります。

### ■花火が原因で起こった火災

▼路上で打ち上げ花火を上げていたところ、マンシヨンのペランダに置いていた衣類に火の粉がかかり、マンシヨンが火災になった。  
▼子どもが花火を手持って振り回したところ、近くにいた人の服に燃え移った。  
▼ロケット花火の火の粉が飛び、雑草に燃え移り火災となった。

- ① 花火の取り扱い説明書をよく読んで、花火を人に向けて、燃えやすいものの近くで花火をしないようにしましょう。
- ② 子どもたちだけで花火をしない、させない。大人が付き添いましょう。
- ③ 水の入ったバケツを準備して、遊び終わった花火や途中で消えた花火は水につけて火を消しましょう。
- ④ 風が強いときや、空気が乾燥している時は、花火で遊ばないようにしましょう。
- ⑤ 花火に火をつける時は、正しい位置と方法で点火してください。ライターやマッチは使わず、ローソクや線香で点火しましょう。また、風が弱い日でも、花火に火をつけるときは、体を風上にして風下の人に火の粉がかからないように注意しましょう。
- ⑥ 花火が噴き出す筒物花火は、途中で火が消えても筒の中をのぞかないでください。突然花火が噴出し、大けがを負うことがあります。
- ⑦ 花火をポケットに入れてはいけません。

### ごみ分別講座

#### 埋立ごみ・ペットボトル編

皆さんから寄せられるごみ分別の疑問にお答えします。

**問** 埋立ごみの対象はどのような物ですか？

**答** 燃やせないもの、資源になりにくいもの、複合の材質でできた製品などが対象です。例えば、陶器やガラス、「フスマーク」のついていない硬いプラスチック製品などが対象です。ただし、硬いプラスチック製品のうち、18リットルのポリタンク以上の大きさのものは「粗大ごみ」になります。ライターは「埋立ごみ」で出してくださいの？

**答** ライターは、埋立ごみと一緒に捨ててしまうと、ごみ収集車の火災の原因となり危険です。日常生活環境課や支所・出張所などに設置



**問** ペットボトルはどこに捨てたらいいの？

**答** 近くのペットボトル回収ボックスに出してください。出す時はキャップとラベルを外して、軽く水洗いをして出してください。また紙製のラベルなどで、剥がしにくい場合は、そのまま出していただいて問題ありません。回収ボックスは常設してありますので、いつでも出すことができます。

**問** ペットボトルから剥がしたラベルやキャップはどのように捨てたらいいの？

**答** ペットボトルのラベルやキャップは「容器包装プラスチック」となります。指定専用袋に入れて、回収日に集積所に出してください。

**問い合わせ先** 日常生活環境課  
☎30・6116番、FAX 27・0395番

せん。人とぶつかったはずみなどで花火に火がついて、やけどを負う可能性があります。

### ■花火は迷惑にならない場所と時間と後始末を

深夜に花火をしたり、花火で遊んだ後の後片付けをしないなど、周辺住民への迷惑行為が横行しています。夏の楽しい思い出にするためにも、時と場所を選んで、花火のルールとマナーを守りましょう。

### ■ライターによる火災・事故から子どもを守る



近年、「ライターの火遊び」による火災が原因で多くの子どもが犠牲になっていきます。総務省消防庁が行った全国の実態調査によると、火遊びによる火災のうち、半数にライターが使われ、その約9割が「使い捨てライター」でした。特に5歳未満の子どもの火遊びをした場合は、死傷する可能性が高いことがわかりま

### ■ライターへの興味

火遊びによる火災の原因の一つとして、子どもの手の届く場所にライターを置いていたために、子どもがいたずらをして火災が発生したケースです。火の怖さを知らない子どもにとって、ライターは魔法のように火を点けることができる格好のおもちゃです。子どもの手の届かない場所です。子どもを管理することは大人の義務です。

### ■火遊び防止のポイント

- ① ライターなどは子どもの目の届かない場所、手の届かない場所で保管しましょう。また、キャラクターの描かれた物など、子どもが興味を抱くような物は特に保管場所に注意しましょう。
- ② 子どもは火の取り扱いができて火が持つ危険性を理解できているとは限りません。火を使用するときは大人が付き添いましょう。
- ③ 子どもは火遊びを見かけたら注意して止めさせましょう。子どもは火遊びにスリルと興奮を覚えると、行動がエスカレートしてきます。
- ④ 子どもには幼少期から火災の怖さや危険性を教えます。



相続税・贈与税無料相談会  
7月23日(木)午後1時から開催  
随時電話予約受付中 お待ちしております  
(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

**TKC全国会 大辻税理士法人**  
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6  
TEL 0749-23-6432(直通)  
E-mail info@ootuji.com  
http://www.ootuji.com/

創業33年 まごころこめてお手伝い

**滋賀ペット葬儀社**  
琵琶湖動物霊園 心塔  
お迎え・火葬・納骨供養 年中無休

日本ペットランド

**0749-26-2269**



# 健康だより

すくすく ベイビー



八木 彩夏ちゃん  
(高宮町)



大西 詩楽ちゃん  
(八坂町)



伊藤 杏月ちゃん  
(大敷町)



ひこね元気計画21  
マスコットキャラクター  
“コンキー君”

## 市民健康診査

血圧が高い、脂質や血糖の値が高いことは、血管の壁を傷め、動脈硬化を進行させます。年に1回、健康診査を受けて体の状態を知りましょう。

**対象** 彦根市に住民登録があり次の要件に該当する人  
(年齢は、平成28年3月31日が基準)

▶**健康診査** (内容は、問診、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察)

①昭和51年4月1日～平成9年4月1日生まれの人

②昭和15年4月2日～昭和51年3月31日生まれの生活保護受給者(彦根市に住民登録がなく、在住している人を含む)

▶**結核健康診断**

昭和26年3月31日以前生まれの人

▶**肺がん検診**

昭和26年4月1日～昭和51年3月31日生まれの人

▶**肝炎ウイルス検診**

①40、45、50、55、60歳の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(対象者には、5月下旬に案内を送付しています)

②①の年齢を除く41歳以上の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(検診の1週間前までに健康推進課へ電話かFAXで申し込んでください)

**日時**

実施日	場所	受付時間
7月25日(土)	くすのきセンター	9:30~11:00
7月29日(水)	東地区公民館	
7月31日(金)	グリーンピアひこね	
8月4日(火)	旭森地区公民館	
8月5日(水)	佐和山小学校	
8月7日(金)	河瀬地区公民館	

※7月25日(土)は、就学前の子どもの託児があります(先着順、要申込)

詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「平成27年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。

申込・問い合わせ先 健康推進課

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870

## 栄養相談

☆管理栄養士による食生活改善アドバイス☆

健診結果を確認されましたか? 血圧、血糖値、中性脂肪などが高かった人は、ぜひこの機会と一緒に食生活を見直してみませんか。

**日時** 8月3日(月)、同21日(金) 9:00~、10:30~(予約制、各1人)

**場所** くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

## 食中毒に注意しましょう

食中毒は、飲食店での食事が原因と思われるのですが、家庭でも発生しています。食中毒を予防するための3原則を守って、食中毒を予防しましょう。

①菌をつけない

▶調理の前や、肉、魚、卵を取り扱う前後、トイレやおむつ交換、鼻をかんだ後や動物にふれた後、食卓に着く前、残りの食品を扱う前には手を洗う。

▶包丁やまな板など、調理器具は使用のたびによく洗い、できれば殺菌する。肉や魚、野菜は別々の器具で調理する。

②菌を増やさない

▶食品は、できるだけ早く冷蔵庫に保存する。  
▶冷蔵庫に入れても細菌は増殖するので、作った料理は早めに食べる。

③菌をやっつける

▶食品の中心部までしっかりと加熱する(中心部を75℃以上で1分以上)。

▶包丁、まな板、ふきんなどは、熱湯で消毒し、よく乾燥させる。台所用殺菌剤の使用も効果的。

問い合わせ先 健康推進課

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870

# 健康だより

がん検診・骨粗しょう症検診(集団検診)

7月1日から、2回目のがん検診(ワンコイン検診)の予約が始まります。  
予約専用電話24-3719へ電話してください。

【男性の日程】

検診日	時間帯	会場	胃がん	大腸がん	肺がん	特定健診	
8月31日(月)	午前	くすのきセンター	●	●	●		
9月30日(水)		くすのきセンター	●	●	●		
10月		7日(水)	くすのきセンター	●	●	●	
		15日(木)	ひこね燦ばれず	●	●	●	●
		19日(月)	男女共同参画センター「ウイズ」	●	●	●	●
24日(土)	くすのきセンター	●	●	●	●		

【女性の日程】

検診日	時間帯	会場	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん	骨粗しょう症	特定健診
8月	21日(金) 午前	福祉センター別館2階	●	●	●	●	●		
	午後				●	●	●		
9月	29日(土) 午前	くすのきセンター	●	●	●	●	●	●	●
	12日(土) 午前	くすのきセンター	●	●	●	●	●	●	●
	15日(火) 午前	福祉センター別館2階	●	●	●	●	●		
	午後				●	●	●		
10月	24日(木) 午前	グリーンピアひこね	●	●	●	●	●		
	26日(土) 午前	くすのきセンター	●	●	●	●	●	●	
	9日(金) 午前	男女共同参画センター「ウイズ」	●	●	●	●	●		●
	22日(木) 午前	福祉センター別館2階	●	●	●	●	●		
	24日(土) 午前	くすのきセンター	●	●	●	●	●		●
28日(水)	午前	福祉センター別館2階	●	●	●	●	●		
	午後				●	●	●	●	●

▶受付時間、対象年齢、注意事項などは「平成27年度健康診査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。

▶7月1日(水)は多数の申し込みが予想され、電話がつながりにくくなる場合があります。FAXや健康推進課窓口も利用ください。

▶特定健診では、身体計測、血圧、検尿、身体診察、血液検査などを行い、生活習慣病の予防につなげます。

## 骨粗しょう症予防教室

### ♪ 美骨レッスン ♪

骨粗しょう症の予防には、毎日の食事、運動など生活習慣が大切です。この機会に参加してみませんか。

**日時** 7月31日(金) 9:30~12:00 (受付9:20~9:30)

**場所** くすのきセンター1階

**内容** 美骨ストレッチ&カルシウムアップ食べ合わせ術の話

**定員** 50人(先着順。定員になりしだい終了)

**費用** 無料

※運動ができる服装でお越しください(上靴は不要)。

**申込・問い合わせ先** 電話かFAXで、健康推進課に申し込んでください。 ※FAXの場合は、①「美骨レッスン希望」②氏名③住所④生年月日⑤電話番号を書いてください。

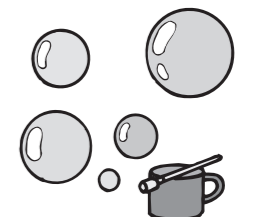
## 7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

近年、少子高齢化が進み、この10年で10代、20代の献血者数が約35%減少しています。

今後、輸血を必要とする人を支えていくためにも、若年層はもちろん、各年代層で支え合っていくことが大切です。

また、いつでも患者さんに血液を届けることができるように、定期的な成分献血と400ml献血のご協力をお願いします。

**問い合わせ先** 滋賀県赤十字血液センター ☎077-564-6311、ホームページ <http://shiga.bc.jrc.or.jp/>



# 7月10日(金) いよいよ開幕



井伊直弼公生誕200年祭  
2015年7月10日～12月23日

## 市民提案事業が決定!

井伊直弼公生誕200年祭をより一層盛り上げる市民提案事業として、次の事業が採択されました。

①開催時期②場所③主催団体

問い合わせ先 団観光企画課

☎ 30-6120、FAX24-9676

Webサイト <http://naosuke-200th.com/>

## 玄宮園 鳳翔台茶婚式

- ① 7月以降
- ② 鳳翔台(玄宮園内)
- ③ 彦根ウェディング協同組合



## 検証「直弼公と開国」 映画の現場から

- ① 7、8月
- ② 彦根城周辺、戦国丸
- ③ 彦根を映画で盛り上げる会

## 創作落語「直弼」で生誕 200年祭を盛り上げよう

- ① 9～12月
- ② 市内小学校ほか
- ③ NPO 法人芹川



## ジュニア歴史テナライ塾 井伊直弼公生誕200年 記念作文コンクール

- ① 作文募集 10月1日～
- ② 埋木舎
- ③ NPO 法人ひこね文化デザインフォーラム

## 直弼公の生まれた200年前 の彦根を歩く!

- ① 秋頃に6回程度を予定
- ② 彦根城下町一帯
- ③ まち遺産ネットひこね



## 井伊直弼公ゆかりの地を 訪ねる

- ① 10～12月
- ② 彦根城周辺、ゆかりの寺院など
- ③ 彦根ボランティアガイド協会

## 井伊直弼公生誕200年祭 次世代へ残そう 能・狂言

- ① 10月25日(日) (予定)
- ② 彦根城博物館 能舞台
- ③ 彦根ほへと会ほか2団体



## (仮称)～YOSAKOI ソーラン学生の祭典～

- ① 11月28日(土)
- ② ひこね市文化プラザ
- ③ YOSAKOI ソーラン学生の祭典実行委員会

## 井伊直弼公生誕200年祭 記念パスポート販売

200年祭期間中のお得なパスポートです。ぜひご利用ください。

パスポートは、各施設の入場口でご提示ください。

価格 大人1,000円、小人(小・中学生)350円(いずれも税込)

観覧施設(各施設1回利用) 彦根城、彦根城博物館、玄宮園、埋木舎、夢京橋あかり館(まちなか博物館)

販売場所 彦根城、彦根城博物館、玄宮園

販売・使用期間 7月10日(金)～12月23日(水・祝)

問い合わせ先 団教育委員会文化財課 ☎ 265833番、FAX 265899番



▲大人(1,000円)のパスポート。小人(350円)のパスポートにはひこにゃんをデザインしています。  
※各施設の観覧券をそれぞれ購入するよりお得です。

**オレンジリング**  
認知症をみんなで支える

オレンジリングを通して、認知症という病気を持つ人を支える姿が見えています。認知症を発症すると、本人もその家族も、大きな不安を抱えます。地域をはじめとする多くの人が病気を理解し、支え合うことによって、お互いが安心して生活することができたらどんなによいことでしょうか。

認知症は脳の「病気」であり、誰もかなる可能性があります。他人事とは思わず、今一度、自分のこととして考えたものです。

## 表紙の写真

## 人口と世帯数

平成27年6月1日現在

人口	112,567人(-89)
男	55,535人(-75)
女	57,032人(-14)
世帯数	45,644世帯(-74)

( )内は前月との比較